

# コースオフィシャルの作業について

コースオフィシャル作業にご協力いただき感謝申し上げます。皆様のお陰で競技が運営できます。事故無く競技が終えられるようご協力をお願い申し上げます。

## I 作業の概要

コースサイドに待機し、競技前はコースの安全確認（場合によっては清掃）を行ない、競技中は信号旗にてコース状況をドライバーに知らせたり、動けなくなった車両の移動等を行います。

## II 競技開始までの動き

（講習）オフィシャル集合の時間に、指定されている場所へ集合してください。

**集合時間：10時30分**

**集合場所：本部テント付近**

（配置）オフィシャル集合の後、必要な備品を持って配置（スタート前）につきます。

**集合時間：12時00分**

**集合場所：本部テント付近**

## III 注意点

**安全が第一！ コースオフィシャルの皆様やドライバーを含め競技に参加する全ての方が、ケガ無く無事に終わられるようご協力をお願い申し上げます。**

○服装は長袖・長ズボンを着用してください。

○オフィシャルや、コース、競技車両に何か異常があれば、すぐに本部へ無線機で報告し指示を仰いでください。

○待機中はガードレールに座ったり、登ったりしないでください。

○コース外のグリーンゾーンに待機する事になりますが、松の植栽は踏みつけたり倒したりしないよう注意してください。

#### IV 競技中の動き

##### <コースの監視>

無線による指示を聞き漏らさないように、無線には常にスイッチを入れ、不快でない最大の音量に設定して下さい。

競技車両から目を離さないのはもちろん、コース内の状況が絶えずクリーン（異常なしの状態）であるように監視してください。

##### <競技車両へコース状況を知らせる（黄旗表示）>



上記写真の様に、先の見えないコーナーの先にトラブルがあり注意を促す必要があった場合（停止車両等）には、ドライバーへコーナー侵入前に危険を知らせるよう「黄旗」で注意喚起を行います。

旗の表示で、第一に大切なことはコースオフィシャル自らの安全確保です。次いでドライバーに気づかせるよう、なるべく低い位置で大きくはっきり振るなどして提示して下さい。ただし、走行の妨げにならないよう注意願います。

上記写真の場合は、ガードレールの表示に重ならないで競技車両に衝突されにくく、コーナーの先を見渡せる赤丸の位置辺りが望ましいと考えます。

## <競技車両停止への救助対応およびコース安全確保>

競技車両が停止した場合には、黄旗を持って2名以上が車両の元へ向かってください。

### (黄旗表示)

1名は後続競技車両から見て、2～3m手前の位置で黄旗を表示します。表示方法はコーナーで注意喚起を行う際と同様です。なお、コース外に停止車両が待避した場合は、黄旗の表示を停止します。

### (車両待避)



1名は、速やかにドライバーと協力してコース外（赤丸位置）に競技車両を待避させ、安全が確保された後に本部まで報告してください。

ドライバーがリタイヤを希望した場合は、レース後車検終了までコース外にて待機するよう伝え、本部まで報告願います。

コースオフィシャル自らの安全確保と走行車両の妨げにならないよう注意して、定位置に戻ってください。

なお、ドライバーへはコース内の立ち入りと走行車両の妨害行為は厳禁と伝えてください。